

沖縄県名護市沖でのMV-22 オスプレイの不時着水及び普天間飛行場での同型機の着陸装置の不具合について（要請）

平成 28 年 12 月 13 日に沖縄県名護市東海岸から約 1 k m 沖合で、米軍機 MV-22 オスプレイ 1 機が不時着水しました。

同日、普天間飛行場において同型機が着陸装置の不具合から胴体着陸したとの情報もあります。

今般の事故等は、横田基地への CV-22 オスプレイの配備計画が発表されている中での事故等であり、周辺住民のオスプレイに対する安全性への懸念は大きくなっています。

このため福生市議会は、当該事故等の原因究明と再発防止策について、米軍に申し入れるよう要請するとともに、客観的事実に基づき福生市議会に対し、事故等に関する迅速かつ正確な情報提供を行うよう要請します。

また、事故等に係る原因究明により、安全性が確認されるまで、MV-22 オスプレイの飛行を行わないことを米軍に申し入れるよう要請します。

平成 28 年 12 月 19 日

福生市議会議長

末 次 和 夫

外 務 大 臣 岸 田 文 雄 様

防 衛 大 臣 稲 田 朋 美 様

北 関 東 防 衛 局 長 平 井 啓 友 様